

2020 YWScamp への参加について（報告）

2020 年 11 月 19 日

仁田工美

1. 報告事項

標題の国際会議に参加したので以下のとおり報告する

2. 参加日時

2020 年 11 月 4 日（水） 9:00-10:00

3. 開催場所

オンライン 及び Lotte City Hotel Daejeon

4. 概要

The Association of Korean Woman Scientists & Engineers (KWSE) が主催する科学技術の将来の女性リーダーのための年次学術会議である the Young Woman Scientist Camp (YWS camp) 注 1) に、Group Metering Mentor として参加した。

注 1) YWS Camp

毎年、KWSE は、次世代の若い女性科学者および技術者の能力を育成および強化することを目的とした Young Woman Scientist Camp (YWS Camp) を開催し、年間を通じて Smart Sister Program を運営している。2012 年に開始された YWS Camp は、韓国に住む国内外の女性科学者および技術者、ならびにアジア太平洋地域の若手女性科学者および技術者のグローバルネットワークの構築、研究能力の強化およびグローバルリーダーシップ能力の育成のために実施している。昨今はアフリカ諸国からの参加もあり、よりグローバルになってきている。

今回のテーマ

Let's Lead the New Normal

5. 所感

初日の Group Metering Mentor として参加した。参加者はネパール人 23 才、韓国人 30 才と 39 才。結婚どうしよう、とか、子供どうしよう、とかワークライフバランス、キャリアへの悩みは国は違えど同じだった。日本より両国ともに結婚プレッシャーは強そうで、ネパールは 21、2 才で結婚し、24、5 才になったら遅い、そうで、マスターに行こうか悩んでいるけど婚期を逃しちゃう、と言われていたようだったため、自分の経験（中学の同級生 6 人中、高卒が 3 人、短大卒が 2 人、大学まで進学したのは自分一人だが、未だに友情は続いており、大事な友達であること、学歴に関係なく家庭を持って仕事をしていることなど）を話

し、進学への躊躇や不安を払拭するように対応した。韓国の 39 才の方はすでにお子さんがおり、娘の世話と今後の方向性が難しいようでしたし、もう一人も 30 才でこんなに年取っちゃって PhD とっても遅いかも、とキャリアに自信が持てずにいたようでした。自分の経験が少しでも役に立てば、とメンタリングを実施しました。